

【1日目】

1. 富山空港から魚津市に到着

レンタカーを富山空港で借りて、一般道で 55 分ほど。
(有料道路を使うと所要時間は 15 分ほど短縮される模様)

2. 米騒動発祥の地に立ち寄り

歴史の教科書で学んだ米騒動の発祥の地が魚津にあることは知らなかった。
残念ながら内部には入れないが、蔵の外観を見学可能。



3. 海の駅「蜃気楼」に立ち寄り

魚津は蜃気楼の街として有名らしく、海の駅の名前にもなっているのが面白い。
この海の駅は海沿いに立地しており、海沿いには蜃気楼の観測についての案内板もある。
ただ、はっきり蜃気楼に見えるのは年間でも 20 日未満とかで、この日も残念ながら見えず。
名産品も色々売っておりお土産を買い物。売っている海産物も新鮮そうで心惹かれた。



4.ホテルにチェックイン

部屋のデスクで仕事をしたかったので、過去の経験上、確実に部屋にデスクがあるアパホテルを利用。駅から徒歩3分ほどと立地も良い。



5.魚づ鯖寿司で夕食

富山名産のます寿司は色々な会社が出しているが、ネット上で評判が良かったこちらの店で購入し、ホテルの部屋で頂く。

たしかに、以前食べたます寿司と違い、鯖が分厚くて脂が乗り美味しかった。

店頭販売は閉店時間前に売り切れることが多いようなので、事前に電話予約したほうが良い。



6.スーパー「大阪屋」で買い出し

ローカルスーパーで地元ならではの商品を探すのは楽しい。駅から徒歩5分程の場所に、割と大きい店舗があるので便利。飲み物やお菓子等を購入。

7.ホテルで仕事しその後の就寝

【2日目】

1.ホテルで朝食後仕事

2.[昼食]ミラマルシェで魚津ハトシ

魚津駅にあるお土産等も売っている売店「ミラマルシェ」で、魚津名物というハトシ(¥220)を試してみました。

注文後に揚げてくれるので、アツアツサクサクで美味しかった。

イートインスペースもあるので、その場で冷めないうちに楽しめるのが良い。



3.再びホテルで仕事

4.蒲鉾本舗河内屋で買い物

富山はかまぼこが名産とのことで、こちらのお店に訪問してみた。確かに東京の常識では考えられないくらい沢山の種類のかまぼこがあり、カラフルで見ているだけでも楽しい。

ウニが入った小さい商品を購入。夜に食べたが、魚のうまみと、ウニも粒感が分かるくらい入っており、贅沢な一品。単品で1個から購入できるのが旅行者にはありがたい。

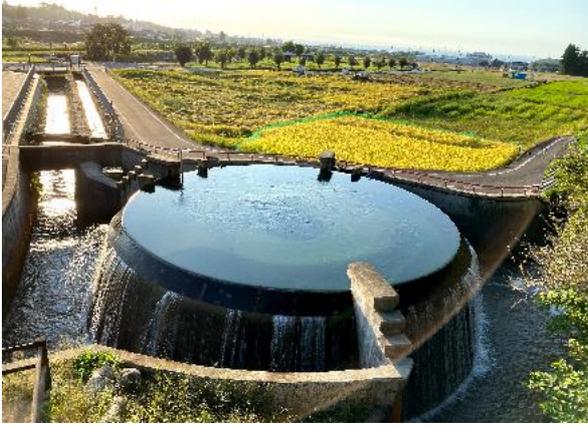
冷蔵保存必須なので、お土産にしたい人は、帰路につく直前に購入もしくは配送が良いと思う。



5.東山円筒分水槽見学を見学

SNS で見た映えスポットだったので訪問してみた。

この種の、伝統ある生活に密着した実用的な設備だけど、見た目も美しく凄いと感じる。
同様の円筒分水槽は近隣にもいくつかあるようなので、比べてみると面白いかもしれない。



6.スーパーで夕食買い出し夕食

聞いたことない「つばいそ(こづくら)」という魚が刺し身で売られてみたので購入してみた。

調べてみたところ、ブリの幼魚とのこと。

サッパリした淡白な味わいで美味しく頂いた。



7.就寝

【3日目】

1.朝食後ホテルをチェックアウト

2.魚津市トライアルオフィス「necco」で仕事

個室を利用することができた。1人で利用するのはもったいないほどのゆとりあるスペースで、落ち着いて仕事することができた。

暑い日だったので空調を自分で調整できるのもありがたかった。

廃校を利用した設備とのことだが、古さを感じなかったし、トイレを含めて清潔で掃除が行き届いている印象を受けた。



3.海風亭でランチ

魚津駅前のこちらのお店で海鮮丼ランチセット(¥1100)と単品でゲンゲの唐揚げ(¥440)を注文。

海鮮丼は魚が分厚く、副菜含めて丁寧に作られていることが分かる内容で、とてもお得感があった。

また、ゲンゲという深海魚の唐揚げは、ゼラチン質の身のトロツとした食感と、骨のサクサク感のハーモニーが非常に素晴らしかった。思わず追加注文しそうになるくらい美味だった。

ゲンゲの唐揚げは「美味しんぼ」に登場したことがあるらしい、流石だと感じた。

接客も丁寧で、今度は夜にゆっくり訪問してみたい素敵なお店。大満足の昼食だった。



4.源七で買い物

前日にスーパーでたまたま購入した「芋かいもち」(この地域の伝統菓子らしい)がとっても自分好みの食感だったので、直接こちらの店舗にお邪魔することにした。

芋かいもちは 5 種類ほど売られていたので、全種類まとめ買い。餅の中に里芋もしくは長芋を混ぜているため、餅の粘りとは異なる独特の優しい粘りが出て、そのねっとり感がとても心地良い。また食べたい一品。

また、合わせてバイ貝おこわを購入。こちらはこの日の夕食として食べたが、美味しかった。

バイ貝おこわは予約推奨である模様。



5.金太郎温泉

富山市方面に向かう前にサッパリしたかったのでここで立ち寄り湯。

市内に気軽に温泉に入れる環境というのはありがたい。

この時間帯だと、立ち寄り湯には 3 時間コース(¥1050)しか選択肢がなかったが、午前 8 時 30 分~11 時・午後 17 時~の時間限定で 1 時間コース(¥740 円)があるので、そちらだとお得。



6.富山市方面に移動し富山空港から帰宅

ワーケーション施策に関するフィードバック

・necco 自体は小学校を改装したということでしたが、古さを感じることなく、清潔で快適に利用できました。

・necco 利用時は管理人に声掛けするルールとのことでしたが、なぜか管理人が不在で、市役所の担当者に現地に来て説明を受けるまで 10 分ほど待つことになりました(わざわざ来てもらって恐縮ではありませんが、利用にあたっての説明内容に特に難しいこともなく、電話で十分な内容に思えました…)。管理人常駐が困難であれば、利用開始時は電話をするルールにするなど手続を簡易化するなり、利用者が困らないように運用を見直しがほうが良いかもしれません。

・necco の利用申請が申請書送付という運用であり、先に予約している人が居るのか問い合わせないと分からないのが、少々手間に思えました。Web 上のカレンダー形式で予約状況の公開や、予約を Web 上で完結できるようにすれば、なお良いと思います。

・地方の県庁所在地以外の都市は、車がないと移動に困るという先入観がありレンタカーを利用しましたが、駅近くに十分な広さのスーパーやショッピングセンターがあり、ワーケーションであれば公共交通機関のみで特に困ることはないように思えました。車の運転が苦手な人や免許を持ってない人もいるので、HP 上ではそういう人に対する訴求を強めても良いと思いました。

・魚津市役所としては HP で魚津市内での観光名所を紹介するのは当然ではありますが、個人的な意見としては、黒部立山アルペンルート/黒部峡谷トロック列車/宇奈月温泉という全国的に知名度が高い観光スポットへのアクセスが良く、かつ魚津から日帰り圏内なので、ワーケーションのモデルプランを紹介するのであれば、魚津を拠点としてそういった有名観光地へ日帰りできるという点を強調すると、ワーケーションを検討している人にとってより魅力的に映るかもしれません。

担当者より

魚津市トライアルオフィスの利用につきまして、大変ご不便をお掛けしました。

ネット環境面では、滞りなくご利用いただけた様子で何よりです。

今後も「利便性に優れたコンパクトな街・魚津」を都市部の方々に、さらにアピールしていきたいと考えており、ご助言いただいた内容につきましても、観光部局とも情報共有を図り、交流・関係人口の拡大、さらには移住につながるようなワーケーション事業を推進したいと考えております。